



広島県鉄構工業会

理事長

山本泰徳氏

広島県鉄構工業会（山本泰徳理事長）が鉄骨加工業界のイメージを一新させる取り組みを進めている。ホームページをリニューアルし、動画のコンテンツを積極的に活用。山本理事長は「面白おかしく奇想天外をテーマに、今までには考えられないことに挑戦した」と話す。コロナ禍での取り組み、業界の現状、コロナ後の働き方などを聞

いた。昨年度の通常総会で若年層、女性をターゲットにした情報発信を展開する

時代に合わせた情報発信

デジタル化の対応も

と表明。担い手の確保が進んでいる。収入も休

暇もしっかり取れる。動

画を通じて、この仕事

が少議のよつすを撮影した動

画でも面白そうだと思う

画を会員専用サイトで視

てももらえれば」と微笑

聴できるようにするほ

か、配布する資料のペー

ジーに引きつい・汚い・危

若者の活字離れの問題

「誰かがイン

業界の現状は「新型コ

ンソビで表現し、女性戦



約10カ月かけて制作し

た注目のPR動画は、3

む。

き沈みの激しい業界なの

すでに現場ではリモ

で人材の流動化が進むこ

トの製品検査が本格的に

始まり、仕事のスピード

「どのよ

報を発信していく。新

アフターコロナの働き

業務の効率化が進むとに

方については「デジタル

らむ。「ホワイトカラー

日報など新しい技術を導

とブルーカラーの差が

入し、IoT・AIに対

徐々になくなってくる。

応できる組織の体制を整

専門的な知識と技術力を

えることが大切。旧態依

持つ人材がすっかり評価

然の考え方をもち続ける

される時代になってほし

企業・業界はどんな時

代から取り残されるだろ

組合のホームページ

う」と鋭い口調で切り込

む。



PRポスター